

渋谷のJZ-Brat、観客は錚々たるメンバー

ジャズボーカリスト
星乃けいofficial website
<https://www.hoshinokei.com>

ご縁があってヴォーカルの先生になっちゃった!どんなお手伝いができるのかしら?と思い、まずは勉強のため、とあるスクールに生徒として潜入(ごめんなさい)しました。

「生徒」を体験してみると自分の思うレッスンの方向が見えてきました。生徒さんたちがめざすところは十人十色ですが、お友達と過ごすように温かくて楽しい時間のレッスンにしたいなあと思い、ピアニストかギタリストにも入ってもらい、3人でワイワイとレッスンをすることにしました。楽しい時間でありながら、信頼できるミュージシャンと一緒に譜面の相談や指導が可能で、その打ち解けた素顔も知ることができます。

何といてもJazzの現場感覚を体験できます。Jazzはカラオケではないので、その時その時でイントロも違うし、間奏の長さも変わるかも!自分で出すテンポや、もしかしたらリズムも間違ってしまうかも。ミュージシャンと一緒に、さまざまな体験をさせてもらえます。そうやって、いろんなミュージシャンと親しく過ごしているうちに「お互いに尊敬や信頼が生まれるんだなあ」と気づけば、もうどこに唄いに行っても楽しいですよ。

もちろん、ヴォーカルの先生なので



歌のことも多少は口出ししますが、ヴォーカリストの魅力はそれぞれに違うので、教えるのはとても難しいですね。何かテクニックを教えるというよりも、むしろ「そこが魅力的だから、そのままずっと変わらないでいて～」とお願いすることもあります。もちろん歌は上手い方が良いに決まっていますが、その人の魅力を失って欲しくないのです。個人の魅力を失うと「ただ上手いだけ」の凡庸なヴォーカリストになってしまいそうで、おそらく先生稼業でいちばん学んでいるのは私自身です。レッスンで気付いたことを自分に当てはめて、恥ずかしく思うことが何度もあって凹んでおります(笑)。

Jazzメインのレッスンですが、今までいろんなジャンルを唄ってきたのでオールジャンルOK! 知らない歌にもたくさん出会って新鮮です。

LIVE活動と先生の二足の草鞋で、毎日が音楽だらけ、勉強だらけの素敵な日々です。そんなある日、以前ホテルのラウンジで唄うお仕事でお世話になった会社から、お仕事依頼のお電話をいただきました。世界一周の豪華客船でショーをやりませんか?と。私は世界一周の豪華客船に乗ったことない～、豪華で凄そうだけど良く分からない～、でも行きた～い!詳しいことをお尋ねする前に「行きます!」即答しました。

生徒さんをお願いしてレッスンをしばらく休講させていただきました。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をLP、CDでリリース。オーディオファン、ジャズファンから高く評価支持される。